

2020年度

# 学校関係者評価報告書

実施日：2021年 3月 16日（火）

学校法人斐川コア学園

出雲コアカレッジ

## 学校関係者評価委員会

1. 開催日時 2021年 3月 16日 (火) 10:00～

2. 開催場所 出雲コアカレッジ

3. 出席者 (敬称略)

氏 名	役 職
小 山 峰 明	前島根県立情報科学高校校長
高 田 茂 明	斐川町商工会事務局長
持 田 幹 男	NPO法人ビジネスサポートひかわ 事務局長
山岡 雄一郎	出雲コアカレッジ 校長
持 田 陽 子	事務主任
佐々木和歌子	教務主任 (医療ビジネス科・情報システム科)

4. 次第

- (1) 開会 (挨拶、配布資料確認)
- (2) 学校概要と現状説明
- (3) 質疑応答、助言
- (4) 学校関係者評価表記入

5. 学校関係者評価結果

評価は4段階

適切…4      ほぼ適切…3      やや不適切…2      不適切…1

【学校関係者評価項目と評価点の平均】

評 価 項 目		評価点 の平均
基準 1 教育理念・目的・育成人材像等		
【1-1】	理念・目的・育成人材像は定められているか	3.7
【1-2】	学校の特色は何か	3.0
【1-3】	学校の将来構想を抱いているか	2.7
基準 2 学校運営		
【2-4】	運営方針は定められているか	3.7
【2-5】	事業計画は定められているか	3.3
【2-6】	運営組織や意思決定機能は、効率的なものになっているか	3.3
【2-7】	人事や賃金での処遇に関する制度は整備されているか	3.0
【2-8】	意思決定システムは確立されているか	3.0
【2-9】	情報システム化等による業務の効率化が図られているか	3.3
基準 3 教育活動		
【3-10】	各学科の教育目標・育成人材像は、その学科に対応する業界の人材ニーズに向けて正しく方向付けられているか	3.7
【3-11】	修業年限に対応した教育到達レベルは明確にされているか	3.0
【3-12】	カリキュラムは体系的に編成されているか	3.0
【3-13】	学科の各科目は、カリキュラムの中で適正な位置付けをされているか	3.0
【3-14】	キャリア教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法などが実施されているか	3.3
【3-15】	授業評価の実施・評価体制はあるか	3.3
【3-16】	育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	3.0
【3-17】	成績評価・単位認定の基準は明確になっているか	3.3
【3-18】	資格取得の指導体制はあるか	3.3
基準 4 教育成果		
【4-19】	就職率(卒業者就職率・求職者就職率・専門就職率)の向上が図られているか	3.7
【4-20】	資格取得率の向上が図られているか	3.3
【4-21】	退学率の低減が図られているか	3.0
【4-22】	卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	3.0
基準 5 学生支援		
【5-23】	就職に関する体制は整備されているか	3.7
【5-24】	学生相談に関する体制は整備されているか	3.3

評価項目		評価点の平均
【5-25】	学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか	3.0
【5-26】	学生の健康管理を担う組織体制はあるか	3.0
【5-27】	課外活動に対する支援体制は整備されているか	3.0
【5-28】	アパートの斡旋等、学生の生活環境への支援は行われているか	3.0
【5-29】	保護者と適切に連携しているか	3.3
【5-30】	卒業生への支援体制はあるか	3.0
基準6 教育環境		
【6-31】	施設・設備は教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	2.7
【6-32】	学外実習、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	3.3
【6-33】	防災に対する体制は整備されているか	3.0
基準7 学生の募集と受け入れ		
【7-34】	学生募集活動は、適正に行われているか	3.0
【7-35】	学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	3.0
【7-36】	入学選考は、適正かつ公平な基準に基づき行われているか	3.3
【7-37】	学納金は妥当なものとなっているか	3.0
基準8 財務		
【8-38】	中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	2.3
【8-39】	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	2.7
【8-40】	財務について会計監査が適正に行われているか	3.0
【8-41】	財務情報公開の体制整備はできているか	3.3
基準9 法令等の遵守		
【9-42】	法令、設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	3.7
【9-43】	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	3.3
【9-44】	自己点検・自己評価の実施と問題点の改善に努めているか	3.0
【9-45】	自己点検・自己評価結果を公開しているか	3.0
基準10 社会貢献		
【10-46】	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献を行っているか	3.3
【10-47】	学生のボランティア活動を奨励・支援しているか	3.3

## 6. 意見等

- (1) コロナに振り回された1年だったが、一生懸命に取り組まれた成果が出ている。
- (2) 行事が実施できないなど、学生生活が十分楽しめなかったのは残念。学生の気持ちが前向きになるよう指導してほしい。
- (3) 学生の自己評価結果が高い。学校は自信を持ってやってほしい。(複数)
- (4) 学校が今後どうあるべきか、将来的なものを教職員が共有する必要がある。
- (5) 施設・設備の計画的な改修を進めてほしい。
- (6) 卒業研究発表会をZ o o mで見たが、学生の発表に感心した。高校の教員のZ o o m参加もあったと聞いた。良いことなので続けてほしい。
- (7) 現時点での就職未内定者を、ぜひ内定にまでつなげてほしい。
- (8) コロナでZ o o mを使った会議が主流になった。この分野に強い学校の特色をさらに地元の企業にPRしてほしい。
- (9) 財務面を見ると将来的に大変だろうと思う。子ども福祉科は目玉となる学科なので、学生募集をしっかりやって改善を図ってほしい。